

事業評価シート（平成26年度分）

1. 事業の位置付け

事務事業名	介護相談員派遣事業		
事業担当	福祉部 介護保険課		
事業種類	ハード	ソフト	
総合計画の位置付け	'02	基本目標2 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち	
	'03	健康・安心・福祉力 その人らしく安心して暮らせる生活を支援する	
	'02	2 多様な地域課題に的確かつ総合的に対応する地域密着のサービスを充実する	
根拠法令等	介護保険法		
対象・受益者	介護サービス受給者等	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
介護サービスの質の向上が図られています。		サービス利用者の疑問や不満、不安等を聴き、施設の担当者 と意見交換を行う等、施設と利用者の橋渡し役となる介護相談員を施設等に派遣します。	

2. 事業の検証

活動指標	指標名	介護相談員派遣回数			単位	回
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	1280	1320	1350	1160	
	実績	1178	1091	1054		
活動指標	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
成果指標	指標名	介護相談員が受けた相談件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標	6100	6250	6350	6380	
	実績	6311	6720	6776		
成果指標	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	目標					
	実績					
進捗状況	：若干遅れている					
	遅れている理由	台風やインフルエンザなどの感染症発生により施設への派遣を中止したため				
平成26年度の主な取組と成果						
介護サービスを利用している方が、介護サービスに関する疑問や不満、不安等を介護相談員に相談し、介護相談員が利用者 とサービス提供事業者の橋渡し役になることで、利用者の不安の解消や介護サービスの質の向上を図りました。						
平成26年度の 検証結果	A：成果があがった					

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	介護保険法に基づく法定負担です。県は未実施の市町村に対し、実施するよう求めている状況ですが、本市は介護相談員事業を実施しています。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	介護保険法に基づく法定負担であり、介護サービス利用者の疑問や不安の解消につながり、苦情を未然に防ぐことができることから、有効です。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	介護保険法に基づく法定負担であり、妥当です。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	介護サービスの質の向上につながることから、給付適正化の一助となります。	高中低
今後に向けた課題の分析 研修等を通じて相談員の能力の向上を図り、事業の成果の向上を図る必要があります。				

3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		介護相談員の施設等への派遣	介護相談員の施設等への派遣	介護相談員の施設等への派遣	介護相談員の施設等への派遣
財源内訳	国庫支出金	1,456	1,485	1,496	1,607
	県支出金	728	743	748	803
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	775	790	796	907
	一般財源	728	742	748	803
事業費 (A)		3,687	3,760	3,788	4,120
執行率 (%)		89.86	88.97	93.37	

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成28年度の取組方針 介護相談員が施設等を訪問することで、サービス利用者の疑問や不満、不安等を直接聞くことにより、事業者と利用者の橋渡し役となって介護サービスのさらなる質の向上をめざします。また、新設される施設への確に介護相談員を派遣することができるよう、体制を整備します。
課長コメント 介護相談員派遣制度が認知され、なじみの関係も形成されており、相談件数・実績ともに着実に成果があがっています。また、介護サービス施設の新設が予定されていることから、さらなる事業の充実と質の向上を目指します。